

大衆運輸システム及び無料自転車制度の実施

2005年10月1日から、一般市内バス路線、台南－善化－麻豆、台南－真理大学間、台南－善化－山上と台南－海寮4つの路線で園区乗り入れが決まり、計46本／日のバスが日々運行され、南科往復がより便利となった。

行政院が推し進めている「健康台湾」理念と南科の環境安全重視を広く一般に周知するため、2005年10月8日午前8時30分園区内西拉雅広場で「工業安全環境保全月間開幕式及び園区内自転車歩道落成式典」が開催された。台南県長の蘇煥智氏、立法委員の黃偉哲氏をはじめ、各界の貴賓や商社代表者多数の参加のほか、1,500人もの観衆が来場し、大変な盛り上がりを見せた。南科の優れた環境安全対策と健康生活環境を実際に体験してもらう良い機会となった。翌日からは、誰もが無料で利用できるよう黄色にペイントされた自転車が100台、園区内各主要地点に用意され、人々に便宜を図った。



自転車歩道起用式典イベント当日参加者状況(10月8日)



緊急対応機能

園区内の防災救急システムの統合と現代的な防災テクノロジーの応用を浸透させるために、2003年11月8日「南科緊急対応協力組織」を組織した。更に、2005年11月に「緊急対応対策支援専門家システム」を立ち上げ、園区内の環境情報データ、危険物情報データ、緊急対応機材データと区域協力情報システムを一括統合を行った。演習への活用の他、緊急時には本管理局の効果的な災害状況把握の手助けとなる。

2005年6月12日、大雨により台湾各地に洪水被害が続出したが、園区内からは災害による届出はなかった。また、2005年11月23日には茂迪会社(Motech Industries)からガス漏れによる火災が発生したが、対応協力制度の起動により、人員配備や災害救助装備等の指揮が機能し、災害による人員や資産の損失を最小限に抑えることができた。これにより、本園区の緊急対応協力組織は各界から強く認められることとなった。

總共0件	起始時間	火災	防汛	颱風	停電	地震	洩漏
第一階段	無	0件	0件	0件	0件	0件	0件
第二階段	無	0件	0件	0件	0件	0件	0件
第三階段	無	0件	0件	0件	0件	0件	0件



緊急應變決策支援專家系統
Expert System for Decision Maker on Emergency Phase

首頁
救災單位
氣象資訊
廠商基本資料
通告廠商回報
歷史紀錄
指揮官SOP

首頁>> [簡訊通知設定] [發出]



安全	無任何警報
第一階段	廠區內部獨立控制災情
第二階段	需動員區域應變小組協助
第三階段	需動員廠外緊急救助單位

區域	火災	防汛	颱風	停電	地震	洩漏
1	●	●	●	●	●	●
2	●	●	●	●	●	●
3	●	●	●	●	●	●
4	●	●	●	●	●	●
5	●	●	●	●	●	●

緊急対応対策支援専門家システム